

司会の手引き 進行表

5年

あいさつ

これからディベートを始めます。

司会者は（ ）、「タイムキーパーは（ ）、「しん判役は（ ）

）です。よろしくお願いします。論題は「
」です。

紹介・流れ

賛成側・反対側に分かれ、「立論」「質問」「意見交流」「結論」を行います。と中作戦タイムが2回入ります。しん判役の人は、それぞれの主張をよく聞き、判定の視点について採点してください。最後にしん判役それぞれに判定結果について発表してもらいます。

賛成側立論

まず賛成側からの立論です。時間は（ ）分です。（賛成側立論）

反対側立論

次は反対側の立論です。時間は（ ）分です。（反対側立論）

作戦タイム

それでは、1回目の作戦タイムに入ります。時間は（ ）分です。はじめてください。（作戦タイム）
　　「やめてください。」

賛成側質問

まず賛成側からの質問です。時間は（ ）分です。（賛成側質問）

反対側、質問に答えてください。（反対側応答）

反対側質問

次は反対側からの質問です。時間は（ ）分です。（反対側質問）

賛成側、質問に答えてください。（賛成側応答）

意見交流

それでは、意見交流を行います。意見のある人は発言してください。（意見交流）
　　* 進行にこまったら「司会のポイント」を見てみよう

作戦タイム

時間になりました。それでは、2回目の作戦タイムに入ります。これまでの意見交流を受けて結論をまとめてください。時間は（ ）分です。

反対側結論

それでは、反対側から結論をお願いします。時間は（ ）分です。（反対側結論）

次に、賛成側の結論をお願いします。時間は（ ）分です。（賛成側結論）

それでは、しん判役に判定を発表してもらいます。（判定）

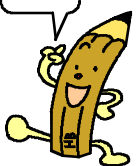
判定

しん判役の皆さんありがとうございました。今回のディベートは、

まとめ

（感想）でした。これで、ディベートを終わります。

討論者の意見をよく聞いて、落ち着いて進めよう。

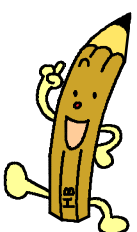


司会の手引き ～こんな時は～

5年

進行にこまったら、こんな問いかけをしてみよう。

(こんな時は・・・)



新しい視点で意見を聞くとき

では、次に～ということについて意見を交流したいと思います。意見はありませんか。

同じ意見のくり返しに

なっていたら

先ほどから～という意見がくり返し出されていますが、他の点からの意見はありませんか。

たくさんの意見が出て

まとまらなくなったら

今出ている意見を整理します。賛成側からは反対側の～という立論りつろんに対して…という意見が出ました。一方反対側からは賛成側の～という立論りつろんに対して…という意見が出ました。他の意見はありませんか。

話が話題からそれたとき

今は、～という点で意見交流をしています。その点には、後で述べてください。

意見の言い合いになったら

賛成側の～という意見と反対側の～という意見は…という点では同じですね。違う点は…というところですが、そのことについて意見はありませんか。

意見が出ないとき

意見が出ないので、もう一度作戦タイムをとります。グループで、アピールしたい意見や指てきたい相手の意見について確認してください。

どうしていいか

分からなくなったら

先生にたずねる

出た意見の要点をつかみ、整理しながら話し合いを進めよう。

